



大正っ子

帯広市立大正小学校
Obihiro Taisyou
Elementary School
令和7年9月18日
文責：堀口 初枝

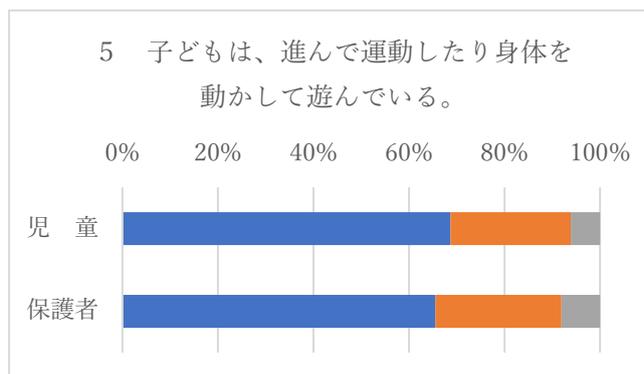
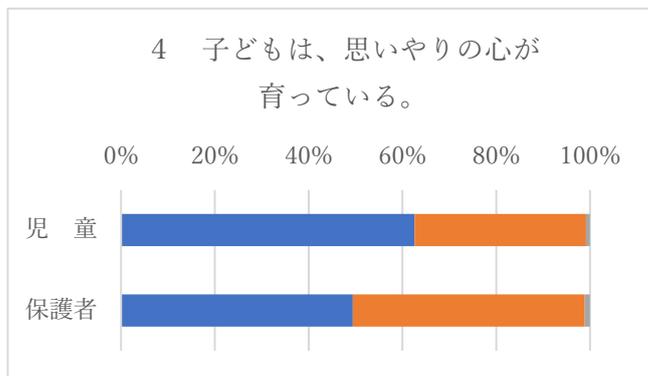
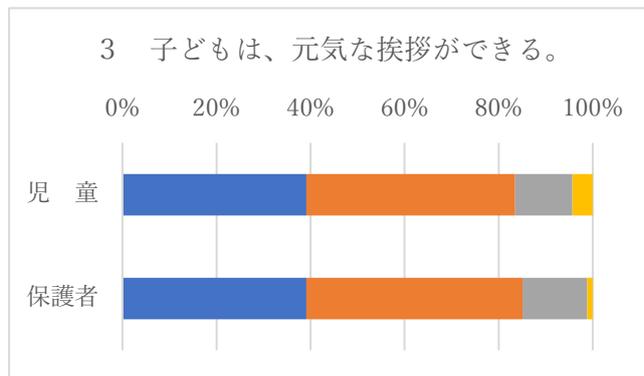
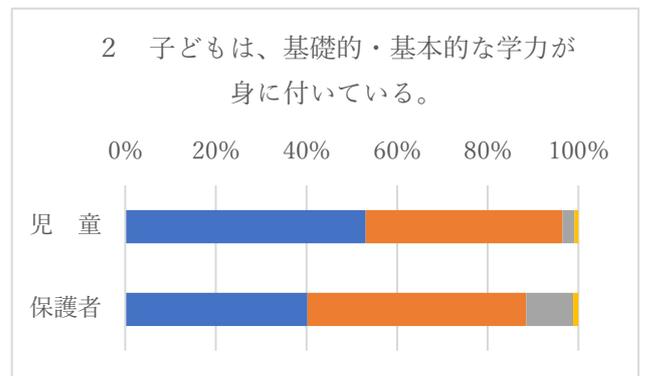
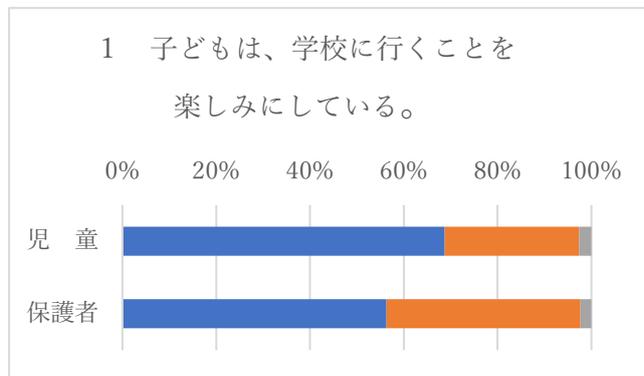


NO.11

令和7年度第1回学校評価 アンケートまとめ

令和7年度1回目に実施した学校評価アンケートに 87名の保護者の方からご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。児童のアンケート結果と合わせてお知らせいたします。このアンケート結果は、今後の学校づくりに生かしてまいります。

児童：115件 保護者：87件



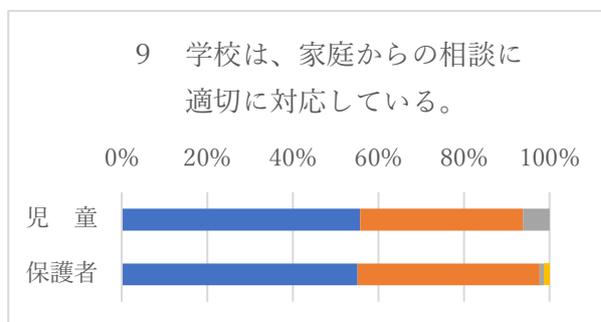
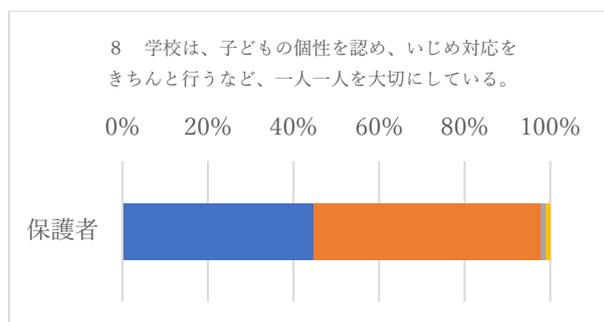
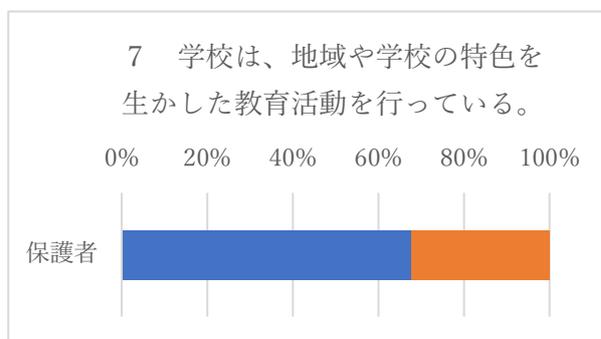
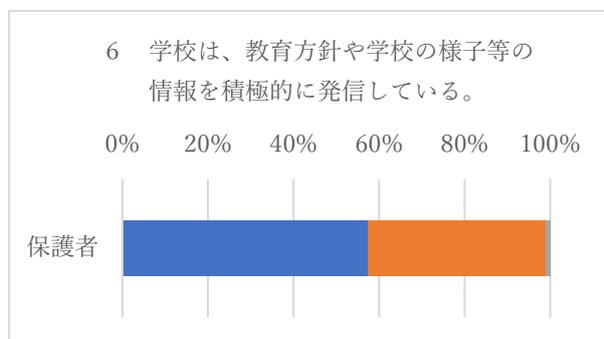
- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない



アンケート項目の1から5までは、児童は自分のことを、保護者の皆様はご自分のお子さんのことを振り返ってお答え頂きましたが、ほぼ全ての項目で肯定的評価が90%を超えました。

アンケート項目1から5までは、学校の目指す姿「誰もが安心して通える学校（ウェルビーイングな学校）」の主軸である「知・徳・体」に関わり評価していただきました。おおむね「知・徳・体」バランスよく成長している様子がわかりますが、「挨拶」に関しては、更に自信をもって挨拶できる児童を育成していくことが必要だと考えます。多くの子が挨拶を返すことはできていると感じていますが、「自分から」挨拶できるように、学校全体として取り組んでいきます。

昨年度と比較し、「子どもは、学校に行くことを楽しみにしている。」の項目が、児童・保護者ともにわずかですが上昇しているのは、学校として大変うれしいことです。



項目6から9は、本校の学校教育目標・令和7年度の学校経営方針の重点に関わる項目です。今年度の学校全体としての教育活動がどの位子どもたちの成長につながっているのかを振り返っています。こちらの項目でも、ほぼ全ての項目で肯定的評価を90%以上いただきました。

特に、「学校は、子どもの個性を認め、いじめ対応をきちんと行うなど、一人一人を大切にしている」「学校は、家庭からの相談に適切に対応している」の項目は、昨年度と比較して「そう思う」の割合、全体平均が高くなりました。こられの項目と、前出の項目1「子どもは、学校に行くことを楽しみにしている。」は、関連性が大きいと考えます。今後も、児童を中心に、学校と家庭とが協力し進んでいきたいと考えています。

本校が目指す「地域や学校の特色を生かした教育活動」には、保護者・地域の皆様のご協力が不可欠であり、今年度も多大なるご協力をいただいておりますことに、心より感謝いたします。

今後も学校を多くの皆様を開き、家庭・地域と共にある大正小学校を目指し、学校が安心して通学させられる場となるように、保護者・地域の皆様と協働できる学校でありたいと考えています。

各評価項目において「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」との回答がありました結果を真摯に受け止め、改善に努めてまいります。



【記述より】

- 昨今、働き方改革などで先生の労働時間や多くの時間を子どもたちや保護者へと費やしてくれていることが浮き彫りとなっています。そこも含め大正地域として、また親として子供のために先生方と情報共有や交流が今後も重要になると感じています。PTA と協力して、これからもご指導お願い致します。
- 家で学校での話を聞かせてくれますが、いい時間を過ごさせてもらっていると感じています。いつもありがとうございます。
- いつも子供達を温かく見守ってくださりありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。
- いつもお世話になっております。
- 毎日楽しく登校してます。ありがとうございます！
- いつも元気に子供達と接していただき、先生方には本当に感謝しております。
- 今後とも宜しくお願い致します。
- いつも、丁寧な対応、ありがとうございます。学校だよりや学級通信を見ながら、学校での子供達の様子をみさせてもらっています。

※学校と保護者が子どもたちの現状を把握し、子どもたちにとってよりよい教育ができるよう一緒に考え、進んでいきたいと考えています。励ましの言葉、ありがとうございます。元気が出ます。

○今年の運動会の写真、ネットで注文できてとても良いと思います。

※今年度は、卒業アルバムの作成依頼をしている業者と検討し、試験的に実施しました。いただいたご意見等を基に、次年度以降についても検討をしてまいります。

○以前に比べて大きな声で挨拶してくれる子が増えたように感じます。

※各ご家庭でのご指導があつてのことと思いますが、学校でも今後も挨拶や返事等基本的な生活習慣に関わる指導を引き続き続けて参ります。

●特別支援教室にもエアコンをお願いします。

※R6年度より特別支援教室と1・2年生の教室に、R7年度より3年生以上の教室と音楽室、職員室、校長室に、エアコンが整備されています。R7年度は、学校事情により「わかくさ3」の教室を新たに使用することとしたため「わかくさ3」の教室にはエアコンが整備されておりません。そのため、スポットクーラーや扇風機等を活用したり、場合によってはエアコンが整備されている教室で学習したりするなど、少しでも涼しい環境で学習できるように努めています。

●クラス内で「死ね」という言葉が普通に飛び交っていると聞きました。そのような言葉が聞こえないクラスになればいいと思っています。

※言葉は人を暖かい気持ちにすることもできますし、逆に人を傷つけることもあります。道徳をはじめとする授業や日常生活の中で、相手のことを考えた言動ができるよう、今後も継続して全教職員で指導をしていきます。また、人は日常的に繰り返されていることに、よくも悪くも慣れていきます。子どもたちも、私たち教職員も、よくない言動に決して慣れることのないよう、鈍感になることがないようにしていきます。

●漢字テストなど範囲やいつやるのか情報として教えていただきたいです。

※子どもたちが確実に学習内容を習得できるようにご家庭でもお声がけ等ご協力いただき、ありがとうございます。テストの目的にもよりますが、可能な範囲でテスト日時や範囲を子どもたちや保護者にお伝えできるようにしたいと思います。

●朝のバスの到着時間が早い気がする。玄関前に停まるので、送迎する車が通れなくなる。親も仕事があつたりするので、スムーズに通れるようにしてほしい。(帰りのバスの位置で子ども達を降ろしてほしい。) または、七中側を通っても良いなどの指示をしてほしい。

※9月から登校時のバスの停車場所を変更しました。今後も、子どもたちの安全を最優先にし、スクールバスやその他の車の安全で、スムーズな通行にご協力をお願いします。

今後も、保護者の皆様と学校が協力して教育活動を進めていきたいと考えております。ご心配なこと等、気になることがございましたら、いつでも学校へご連絡いただければと思います。